

守谷なくして県政なし



# 小川一成の県政報告

発行 小川一成  
〒302-0125  
守谷市高野646  
TEL.0297-48-1064

守谷大好き、自然大好きの小川一成が皆様の声を県政に届けます。

## 県警に必要な資機材の充実を!

9月18日には茨城県議会「文教警察委員会」が開かれました。

午前中は警察関係の質疑が行われ、県警に必要な資機材の充実をということで、委員会の中で質疑いたしました。

私はこの夏に仲間とニューヨーク市警を視察した折「コムスタット」の導入により殺人事件を最悪期の2割にまで減らした防犯カメラの有効活用について質しました。

せっかく犯人をカメラに捉えても画像を収集・分析するために必要な資機材が十分でなく、他の機関の手を借りなければならない状況は即刻改めなければならない。

県民の安全・安心を守る事こそ県警の最たる役割であるならば、必要な資機材の充実こそ最優先すべきであると、鈴木県警本部長に申し上げました。



## 監査意見書の提出

私は今年、議会選出の監査委員です。

県議会最終日に平成26年度の監査意見書を橋本知事に手渡しました。

- 茨城県歳入歳出決算審査意見書
  - 茨城県基金運用状況審査意見書
- 監査の結果

○注意事項22件 ○指摘事項3件

『一部に留意改善を要する事項が見受けられたため、改善努力を求めたものはあったが、議会の議決の趣旨に沿って総じて適正に処理されているものと認める。』とし、橋本知事には指摘事項をしっかりと伝え改める事を求めました。



## 小川一成のひとりごと

一年前は、滝下橋の事故で守谷市内はじめ隣接市において大混乱でした。今年10月中に夜間工事も無事終わり、一段落です。

この10月10日には常磐道守谷SA付近にて死亡事故があり、谷和原⇄柏が通行止めとなり、朝から守谷市内大渋滞となりました。利根川を渡る橋に集中し、各道路から集まってくるためです。今後は千葉県側と連携して、都市軸道路の利根川の橋の設置に力を注いでいきます。

# 鬼怒川決壊対応

### 9月10日

午前7時45分茨城県に大雨特別警報が発令されました。何も被害がなければと思っておりました。県議会も会期中ということで、本会議場は皆、防災服です。午後0時50分に決壊。



三坂周辺はあっという間に濁流にのみ込まれてしまいました。

### 9月11日

守谷市ではいち早く災害対策本部が立ち上がりました。茨城県防災ヘリと航空自衛隊のヘリの他に埼玉県、群馬県、山梨県からの応援ヘリ計10機の防災ヘリが必死の救援活動を行っています。救出された方々は、前川製作所のグラウンドに降りて、避難所となった守谷中学校などの避難先に向かいます。



### 9月12日

今日は安倍総理大臣と太田国交大臣が現地に入られたようです。多くの方々も現地に向かっています。が、私は現地に入らずに後方支援に徹し、出来ること(支援物資のよびかけ等)をしたいと思います。(裏面参照下さい)

### 9月17日

いばらき自民党政調会は朝一番で常総市を訪れ、高杉市長を激励し義援金を届けました。その後、鬼怒川の決壊現場に向かい、現場の対岸で建設省関東地方整備局の方から詳しい報告を受けました。対岸の決壊現場は昼夜兼行で復旧工事が行われ、堤防の66.7%までこぎつけたとの事です。



## 実現 タッチ式信号の設置

信号機の改良を県警に要望していた所、7月末に完了しました。この交差点は遊歩道、幸福の道と交差する所で多くの通学者や散歩する方々が利用する所です。

以前は押しボタン式の信号機でしたが、タッチ式にする事によりハンディキャップを持った方にも、より簡単に利用する事が出来るようになりました。現地を見に行っていたら、多くの散歩途中の方々に声をかけられました。安全で便利になって良かったと思います。



市内初のタッチ式信号

## 実現 県道脇(高野)のウルシの木除去



ウルシの木が住宅におおいかがぶさっています

県道の坂下にお住まいの方から、路肩のウルシの木が家にかぶっているのだから何とかならないだろうかと相談を受けました。

早速現地を見に行くとご覧の通りでした。

竜ヶ崎工事事務所に相談した所、直ぐに対応して頂きとても綺麗になりました。



ウルシが除去され綺麗になりました

## 実現 松並地区からの通学路・歩道改良



踏切脇の歩道整備

踏切脇の歩道整備  
早速現地で担当者と協議して、鉄道の敷地まで歩道の改良をする事にいたしました。

守谷市松並地区の区画整理事業が進んでいます。それに伴って県道の整備も行われていますが、踏切を渡った所の歩道に水たまりが出来、黒内小学校の通学路でもありなんとかならないか?との相談を受けました。早速現地で担当者と協議して、鉄道の敷地まで歩道の改良をする事にいたしました。



水が溜まってしまう歩道

## 常総市へいち早く支援物資を



いち早く支援物資を運ぶトラック

いち早く支援物資を運ぶトラック  
なり足の踏み場もないほどです。商工会役員、青年部の皆さん、急遽ボランティアでお手伝いに入ってくれた市民の方々。本当に有難うございました。9月12日にはトラック5台分を常総市にお届けいたしました。

守谷市商工会青年部が、鬼怒川決壊の水害で、避難しているの方々に対して支援物資を呼びかけたところ本当に多くの皆さんから心のこもった品物が届きました。水やオムツ、毛布、タオル等多岐にわたって多くの品物が届きました。

商工会の部屋は何処も一杯になり足の踏み場もないほどです。商工会役員、青年部の皆さん、急遽ボランティアでお手伝いに入ってくれた市民の方々。本当に有難うございました。9月12日にはトラック5台分を常総市にお届けいたしました。



支援物資積み込み完了

## 「がんばれ 常総」募金活動



TX秋葉原駅にて

TX秋葉原駅にて  
球部、サッカー部、バスケット部、テニス部、バドミントン部、ラグビー部、卓球部、プラスバンド部、JRC部が市内10ヶ所で、それぞれ募金活動を実施しました。

守谷市商工会は「がんばれ 常総」の募金活動をTX秋葉原駅、守谷市内10ヶ所で始めました。私と商工会青年部、守谷高校生剣道部14人は秋葉原駅で。

守谷市商工会と守谷高校生野球部、サッカー部、バスケット部、テニス部、バドミントン部、ラグビー部、卓球部、プラスバンド部、JRC部が市内10ヶ所で、それぞれ募金活動を実施しました。



募金ありがとう

## 師弟展



左から、塚原先生、小川、斎藤氏

10月初旬、守谷市の陶芸家である塚原三千勝先生の50周年「師弟展」に伺いました。塚原先生は守谷で陶芸講座を開設し、ここで学んだ多くの陶芸愛好家が講座ごとにサークルを立ち上げて活発な活動をしています。

その中からプロの道を歩んで活躍している人材も輩出しています。

その一人に斎藤義教氏がおり今回の「師弟展」を開催しています。

二人とも個性的な作品で独自の境地を開いています。

## 第2回 守谷灼熱の雪合戦



雪合戦が開催されます!

雪合戦が開催されます!  
29日はジュニアの部(小5、6年生)で8チームが参加。30日は一般の部(中学生以上)で12チームがガチンコ勝負。

優勝チームは毎年2月に北海道で行われる国際大会、「昭和新山国際雪合戦」への出場権が与えられました。

8月29日、30日の2日間、TX守谷駅西口広場でクールで熱い戦いが繰り広げられました。

このイベントは真夏に雪合戦をしようと言う、守谷市商工会青年部が企画した全国にも例のない注目の事業です。NHKも関心を持って取材に来ました。

29日はジュニアの部(小5、6年生)で8チームが参加。30日は一般の部(中学生以上)で12チームがガチンコ勝負。



雪合戦の始まりはじまり

## AED及び心肺蘇生法に係る講習会



AED講習会(県議会大会議室)

AED講習会(県議会大会議室)  
実践に即して手際よく説明をされ、緊張感を持って内容の濃い講習を受けることが出来ました。

AED及び心肺蘇生法に係る講習会を10月15日に、県議会大会議室で行いました。

議員の参加者も40名を超える盛況でAEDも7台が準備されました。

指導者の方々は実践に即して手際よく説明をされ、緊張感を持って内容の濃い講習を受けることが出来ました。



AEDの指導を受ける

## 茨城県議会議員 小川一成

〒302-0125 守谷市高野646  
TEL.0297-48-1064 E-mail issei@alpha.ocn.ne.jp

小川一成 検索

「小川一成のブログ」  
とても面白い!

配信 中

趣味の養蜂

